

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計【ストックマネジメント修繕改築計画策定】										
予算科目	款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目	1	管渠費	事業番号	1	
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの										
担当部署・課長名		下水道			課		業務		係		課長名	廣瀬 裕
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		4 - 1		
【施策名】 市街化の整備								総合計画書 (ページ)		83		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	公共下水道ストックマネジメント基本計画に基づき、建設後50年を経過した、東大和第1処理分区(湖畔2丁目)、第5処理分区(向原2・3・5丁目)内の、下水道施設(管きよ・マンホール・マンホール蓋)を対象				→ 下水道施設 全処理区11処理区の内、東大和第1処理分区(湖畔2丁目)、第5処理分区(向原2・3・5丁目)の一部、5,441m							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	公共下水道施設の修繕・改築計画を策定し、管路の長寿命化及び維持管理費の削減				→ ①更生工法：2566m ②布設替工法：82m							
3	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	テレビカメラ調査資料等を使用し、下水道施設の修繕・改築のための判定と評価を実施。				→ 下水道施設：5,441m							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	m			5,441m						
	成果指標	②の数値	m			①更生工法：2566m ②布設替工法：82m						
	目標	②の目標値	日	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)								
3 経費	事業費(実績)		円			8,030,000						
	財源	一般財源	円			0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
		特定財源	円			8,030,000						
	(うち受益者負担)		円									
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人			0.3						
		所要人数(再任用)	人			0.0						
職員人件費(再任用以外)		円			2,514,000							
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円			10,544,000							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											